



令和3年度 地域における福祉教育推進研修会  
地域でつながる、「福祉」と「教育」  
～つながりの再構築を目指して～  
開 催 要 綱



## 1 趣 旨

今日、子どもを取巻く課題は、貧困、いじめ、虐待、発達障がい等による社会からの排除、発達の疎外、学習の遅れ等、学校や家庭だけでは解決できないものが多く、地域住民全員がお互いの様々な価値観や生き方を認め合うような意識を持ち、支えあう地域づくりを推進していく必要があります。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、これまで福祉教育を通して伝えてきた学校や保護者以外とのつながりやふれあい、学び合う関係が途切れてしまっている状況です。このような中、私たち一人ひとりが支えあう地域をどのように作りあげていくか、途切れてしまったつながりをどのように再構築できるか、今こそ共に考えることが重要となります。

そこで、本研修では、コロナ禍での「福祉教育」の変化と意義を学ぶとともに、学校や地域で取り組まれている地域づくりの実践を取り上げながら、支え合いの社会を目指してどのような視点に基づいて実践することが必要であるか、共に考え、共に学び合うことを目的として開催します。

## 2 主 催

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

## 3 後援（予定）

宮崎県教育委員会

宮崎県市町村教育委員会連合会

## 4 日時及び会場

### （1）門川会場

令和3年8月11日（水） 午後1時から午後4時まで  
コワーキングカレッジおるたな（門川町中須5丁目6-1）  
※スリッパ等の室内履きをご持参ください。

### （2）木城会場

令和3年8月12日（木） 午後1時から午後4時まで  
石井十次記念館 研修館（児湯郡木城町椎木644-1）

参加費  
無 料

### 石井十次記念館 見学会のお知らせ

木城会場では、同日の午前10時半から11時半まで「石井十次記念館の見学会（ガイドあり）」を行います。ぜひこの機会に、「児童福祉の父」である石井十次の生涯とその足跡を御覧いただければと思います。

見学を希望される方は、別添「参加申込書」にてお申込みください（記念館見学のみの申込はできません）。

また、近隣に食事処やスーパー、自動販売機はございませんので、各自で昼食等ご準備いただくようお願いいたします。研修会場での飲食は可能です。

## 6 対 象

教員、住民、民生委員・児童委員、ボランティア、社会福祉協議会職員

## 7 定 員

各会場30名程度（先着順）

## 8 講 師

日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 野尻 紀恵 氏

## 9 日程・内容

（内容詳細については今後講師等との調整により変更となる場合があります）

時 間	内 容
12:30~12:55	受付
12:55~13:00	オリエンテーション・開会
13:00~13:05	あいさつ
13:05~14:20	講義（75分） 「コロナ禍における福祉教育の展開」（仮） これまで福祉教育で培ってきた視点（違いを認め合うこと、共に学び合うこと等）について再確認するとともに、コロナ禍で生まれたつながりの分断や差別をどのように乗り越えるか、学校、地域、関係機関が協働して取り組むべきことを考えます。 ◆講 師 日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 野尻 紀恵 氏
14:20~14:30	休憩（10分）
14:30~15:00	事例発表（30分）〈発表20分+質疑応答〉 「地域でつながる、『福祉』と『教育』～つながりの再構築を目指して～」 つながりを軸に地域の課題解決に取り組んでいる事例を聞き、福祉教育における「相手を理解し、共に支え合う」という視点を理解します。また、学校、地域、福祉のつながりや居場所づくりを実践する中で、コロナ禍を経験し、変化したことについて学びます。 ◆発表者 門川会場 「学校や家庭でもない第三の居場所に～行きづらさを抱える子どもたちへの支援～」(仮) 子どもネットワークのべおか 理事長 堀之内 健吾 氏  木城会場 「みんなでてなむ（＝一緒に）笑顔あふれる小林市」(仮) 小林市社会福祉協議会

15:00~15:50	<p>グループ協議（50分）</p> <p>講義及び事例発表を聞き、各々が現在抱えている課題を共有し、学校と地域が協働することによって何ができるのか、共に考え、共に学び合う時間です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・わたしが感じる地域の課題</li> <li>・学校が取組んでいること、取組むべきこと</li> <li>・地域として取組んでいること、取組みたいこと</li> <li>・学校と地域で協力して取組めること</li> <li>・コロナの影響とその後の活動</li> </ul> <p>◆進行 日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 野尻 紀恵 氏</p>
15:50~16:00	<p>まとめ（10分）</p> <p>日本福祉大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 野尻 紀恵 氏</p>
16:00	閉会

## 10 参加費 無 料

## 11 参加申込方法

別添「参加申込書」に必要事項を記入し、令和3年7月30日（金）までに下記事務局あてに FAX またはメールでお申込みください。ただし、先着順で締め切りとします。（締め切りの場合、本会ホームページに公表します。）

## 12 個人情報の取扱い

市町村名、事業所名、氏名、役職を記載した参加者名簿を作成し、参加者に配布します。その他、参加申込書に記載された個人情報につきましては、本研修の運営のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

## 13 緊急時（荒天時）等の対応について

緊急時（荒天時）等により開催を中止すると判断した場合のみ、開催日前日の正午までに本会ホームページでお知らせしますので、御確認ください。

## 14 駐車場について

どちらの会場も利用できる駐車場に限りがあります。

出来るだけ乗り合わせていただくか、公共の交通機関を御利用ください。

### （1）門川会場（右図）

会場から向かって右手の建物奥は駐車禁止スペースとなっておりますので、ご注意ください。



## (2) 木城会場（右図）

駐車場が2か所ございます。

**P1**：原則、こちらの駐車場をご利用ください。会場まで徒歩5分程かかります。

**P2**：車椅子の方や足腰に不安がある方は、会場近くのP2駐車場をご利用ください。縦列駐車となりますので、研修時間中の車の移動はできません。



## 15 留意事項

参加者の皆様には、以下の御協力をお願いしております。あらかじめご留意くださいますようお願いいたします。

- ・ 発熱等の風邪症状がみられる場合は参加を見合わせてください。（状況によっては参加をお断りすることがあります。）
- ・ 参加にあたっては、マスクの着用・手指の消毒・咳エチケットの励行など感染症予防対策にご協力ください。
- ・ 会場では、休憩時間等に窓等を開放し、換気を行います。
- ・ 参加者数を制限して可能な限り受講者の離間距離を確保しています。休憩時間についても一定の距離を保つようお願いいたします。
- ・ 万一、参加者の感染が確認された場合で、保健当局において、他の受講者が濃厚接触者に該当すると判断された場合、参加者の連絡先等の情報提供が要請される場合があります。公益性の観点から、このような要請があった場合は、保健当局等に対して情報提供をさせていただくことがありますので、あらかじめ御了承ください。
- ・ 感染状況の推移及び借用会場の都合等により、急遽開催を延期又は中止させていただくことがありますので御理解・御協力をお願いいたします。

## 16 参加申込み先及び問合せ先

社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会 地域福祉部

地域・ボランティア課（宮崎県ボランティアセンター）／担当：秋本

〒880-8515 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内

TEL：0985-25-0539 / FAX：0985-31-6575

E-mail：vc@mkensha.or.jp

